

いいたて社協だより
第55号

わくわく

具身体障がい者福祉大会



祝 長年の活動が讃えられました

第66回福島県身体障がい者福祉大会(10月31日)
関連記事は2ページに掲載。

各団体の活動状況

身体障がい者福祉会

10 月 31 日に田村市文化センターで第 66 回福島県身体障がい者福祉大会が開催され、飯舘村からは 8 名が参加しました。その席上で、阿部サキコさん（深谷）が更生援護功労者表彰を受けられました。（表紙写真）阿部さんは、長年会員として各種事業に積極的に参加し、地区の会員のとりまとめをするなど、会の発展に貢献されています。



▲飯舘村と新地町の会員のみなさんで記念撮影



▲参加した団員のみなさん

赤十字奉仕団

10 月 16 日に郡山市ビッグパレットふくしまで平成 30 年度赤十字ボランティアのつどい（第 9 回）が開催され、団員 5 名が参加しました。事例発表では、先進的事例として矢吹町の災害ボランティアの取り組みについての活動報告がありました。今後の地域防災について考える良い機会となりました。

老人クラブ連合会

10 月 12 日に福島市とうほう・みんなの文化センターで第 22 回福島県高齢者芸能発表大会が開催されました。飯舘村からは代表で 8 名が出演し、大久保外内地区の「おいとこ」が披露されました。また、当日は約 50 名が応援に駆け付け、大きな声援を贈っていました。



▲舞台にて踊りを披露しました



▲大勢の方に参加していただきました

民生児童委員協議会

10月10日から2日間、会津方面へ視察研修に行ってきました。委員13名が参加し、会津若松市に本社があるアイネット株式会社（緊急通報システム設置事業所）の視察を行いました。緊急通報装置の利用状況及びシステムの説明を受け、実際に利用者からの電話対応を体験しました。今後の活動に向けて身のある研修となりました。



▲担当者より説明を受けています

共同募金委員会



10月1日から「赤い羽根共同募金運動」が実施されています。

初日は、いいたて村の道の駅までい館で街頭募金活動、10月27日は村の文化祭（飯館中学校体育館）でイベント募金活動を行いました。多くの皆様にご協力いただき、お寄せいただいた募金は、村の地域福祉のために使わせていただきます。ご協力ありがとうございました。



▲道の駅で募金の呼びかけをしました



▲多くの来場者の皆様に協力していただきました

平成30年度赤い羽根「被災地住民支え合い活動助成事業」について



福島県共同募金会では、中央共同募金会からの委託を受け、被災地における地元住民のグループ等による支え合い活動を支援する助成を行っています。県内在住者5名以上で構成される団体に1回の応募につき10万円を上限とし、活動に要する物品費、弁当茶菓代、印刷費、通信費、講師謝金等に活用できます。

今年度の応募受付終了予定日が、**平成31年1月31日(木)**となりましたので、応募する団体は早めの申請をお願いいたします。詳細は、お問い合わせください。



避難者支援部



10 月、11 月のお茶のみ会は、各方部で飯舘村を巡るバスハイクツアーを実施しました。村内の紅葉を見ながら、山津見神社やいいたて村の道の駅までい館などを巡りました。

サポートセンター「つながっぺ」では、利用者の皆さんと交流し、久々の再会に喜びの声があがりました。昼食は、村交流センターふれ愛館で、愚真会の皆さんが、そばを振る舞いました。参加者は、懐かしいふるさとで、村の良さを満喫した一日でした。



▲サポートセンターで交流しました



▲山津見神社でお参りしながら散策しました

サポートセンター部



10 月は、食を考える会のみなさんによる「やさしい在宅介護食」の提供がありました。栄養士からメニューの紹介と介護食についての説明を受け、食を考える会のみなさんと一緒に料理を作りました。メニューは、ご飯・みそ汁・麻婆豆腐・小松菜のごまよごし・さつまいものレモン煮で、調理後は、みんなで会食を楽しみました。



▲麻婆豆腐を作っているところです



▲みんなで食材の下ごしらえをしました

福島県社会福祉大会



11 月 8 日に南相馬市民文化会館ゆめはっとで第 72 回福島県社会福祉大会が開催されました。大会では、南相馬市小高区に本屋を開いた、作家の柳美里氏の講演が行われました。

式典では、福島県の社会福祉の増進に功績のあった個人や団体に表彰状や感謝状が贈呈され、当協議会が社会福祉活動の優秀団体として福島県社会福祉大会会長表彰を受賞しました。これもみなさまのご支援、ご協力の賜物と感謝しております。本当にありがとうございます。



▲代表で菅野茂会長が受賞されました



▲菅野茂会長 (中央)・長谷川花子副会長 (右)・安部光夫事務局長 (左)



いいたて村文化祭

10 月 27 日の村文化祭に、村社会福祉協議会と村婦人会でふるまい鍋を提供しました。

今回は、「団子汁」約 400 食を準備し、来場者へ振る舞いました。当日は、寒かったため、温かい団子汁は好評であったという間に完食となりました。



おいしいものができました▶



▲防災鍋を使用し、調理しました

【西日本豪雨災害義援金のご報告】

第 1 回福祉チャリティー祭りでのバザーの収益金と各団体の売上金の一部、会場や社協事務所等に寄せられました募金の 268,731 円は、10 月 9 日に福島民報社川俣支局に全額を寄託しました。ご協力ありがとうございました。



お知らせ



サポートセンター「つながっぺ」で入浴サービスを開始しました

サポートセンター「つながっぺ」では、利用者の皆様に入浴サービスを開始しました。下記の要領で実施しますので、多くの方々のご利用をお待ちしております。詳細はお問い合わせください。

- 開始日…11月19日(月)から提供開始
- 場 所…飯舘村サポートセンター「つながっぺ」(いいたてクリニック内)
- 対 象…利用登録者で自力入浴が可能な方
- 時 間…女性：10時20分～10時50分 男性：11時00分～11時30分
- 利用料…無料(タオル等持参)



日常生活支援事業ボランティアを募集します



除雪等のニーズが多くなるこれからの時期に備え、日常生活支援(地域お助け合い)事業におけるボランティアを募集します。村内での一人暮らし高齢者、高齢者世帯、障がい者世帯等の雪かきにご協力ください。

- 内 容：庭先及び自宅入口の寄せ雪の雪かき
※スコップ等を使い手作業で可能な範囲



あたたかい善意に心から感謝いたします

●ご遺志によるご寄付

- 長谷川 秀 義 様 (故長谷川 長 治 様のご遺志として)
- 林 正 好 様 (故林 トメ子 様のご遺志として)
- 三 浦 太 志 様 (故三 浦 元 治 様のご遺志として)
- 菅 野 宗 夫 様 (故菅 野 次 男 様のご遺志として)
- 伊 藤 光 男 様 (故伊 藤 光 一 様のご遺志として)



ありがとうございました

※平成30年9月1日から平成30年10月31日までの寄付を掲載しています。

編集・発行

社会福祉法人
飯舘村社会福祉協議会

〒960-1803
福島県相馬郡飯舘村伊丹沢字伊丹沢571
陽だまりの家
TEL 0244-42-1021 FAX 0244-42-1040



編集後記

早いもので今年も残すところあとわずかになりました。今年度も各団体の事務局として、各種事業の推進に協力し、地域福祉の向上に努めてきました。今後も活動しやすい環境づくりに取り組み、連携を深めていきたいと思ひます。

また、福島県社会福祉大会では、当協議会が優秀団体として表彰されました。皆様に感謝すると共に今後ともご支援のほどよろしくお願ひいたします。